

連帯はばたき

連帯ユニオン
関西ゼネラル支部
宣 伝 部

第77号
2025年2月号

明るく・楽しく・元気に活動し、産業別労働運動を確立しよう！

25春闘に向けた春闘幹部学習会開催

2月2日、エル・おおさか南館で、近畿地方本部主催の春闘学習会が開催されました。学習会は2部構成で、2025年春闘に向けた具体的な取り組みや国際情勢を交えた幅広い内容が展開されました。

第1部の「25春闘全般的にどのように闘うのか」では、関生支部・執行委員長が講師を務めました。委員長は物価高騰や円安が労働者の生活に与える影響を指摘し、特に中小企業や非正規雇用労働者の厳しい現状を踏まえて、「産業別労働組合の役割を再確認し、企業を超えた集団交渉を通じて賃金改善を目指すべき」と主張しました。また、連合の大企業中心の賃上げ交渉に対する批判を展開。「同一労働・同一賃金」の実現には、産業全体での価格安定や格差是正の取り組みが必要であり、労使共闘と長期的視点での政策運動が必要であると強調しました。



第2部の「世界情勢 イスラエル・パレスチナ中東戦争の本質」では、ジャーナリストの西谷文和氏が登壇しました。西谷氏は、中東情勢



やSNSなどによる情報操作の問題を取り上げ、特にイスラエル・パレスチナ問題について詳しく解説しました。彼は、ガザ地区の人々が巨大な監獄状態に置かれていることを指摘し、テレビや新聞報道の取材が入れない状況下でネット上に嘘の情報が拡散され、それに影響を受ける人々が続出している現状を説明しました。また、大阪万博やカジノ計画に絡む問題にも触れ、公共事業が市民生活を圧迫し、不透明な政治運営が続いていると批判しました。西谷氏は、「嘘やデマに惑わされない市民意識の醸成」が重要であると訴えました。

25春闘要求実現に向けて

最後に、近畿地方本部・書記次長が「25春闘勝利に向けた団結」を呼びかけ、参加者全員で「団結ガンバロー！」を唱和して学習会は終了しました。この学習会は、春闘への理解を深めるだけでなく、国際情勢や国内課題にも目を向ける示唆に富んだ内容となりました。今後は、各支部で2025年春闘の成功に向けてさらなる議論と行動が求められるでしょう。 (執行役員)

2025 春闘スタート！

2月8日 業種別部会会議 一般部会報告

2月8日（土）に開催された業種別部会には全部で9分会の参加があり、そのうち一般部会は6分会でした。例年通り春闘統一要求書の作成に向けた議論が行われました。

エネルギー価格や食品価格の高騰、それに加えて円安の影響による輸入品の価格上昇が、さらなる生活必需品の高騰を招き、労働者の実質賃金は現在も低下し続けています。この現状を踏まえ、昨年度および一昨年度と同様に、実質賃金の引き上げを要求することが提起されました。

●多くの労働者は中小企業で働く

今年度の業種別部会会議では、これに加えて「中小企業へのアプローチと連帯強化」が新たな課題として挙げられました。我がゼネラル支部は産業別労働組合の確立を目標に掲げており、その達成には業界全体の研究と経営者に対するアプローチが課題となります。

現在、人手不足が深刻化するなかで、多くの企業が人材確保のために賃金を引き上げる動きを見せていますが、その恩恵がすべての労働者に行き渡っているとは限りません。特に中小企業の労働者の労働条件は依然として厳しい状況にあります。また、近年では自動車業界の問題が話題になっていますが、大企業が下請け中小企業に対して不当な取引条件を強いる事例が増加しています。こうした現状を打破するために重要なのが中小企業へのアプローチと連携強化です。

●生コン支部の産業政策運動は

関生支部は、建築業界における重層下請けの下で弱い立場に置かれている生コン業者が

しわ寄せを受けるという構造を踏まえ、中小企業との「一面闘争、一面協調」というスローガンのもと、経営者と激しく争う一方で、労働者への還元に必要な中小企業の利益を保護するべく、時には経営者と協調して大手建築会社による生コンの買い叩き等の問題に取り組んでいます。産業別労働組合は、こうした労働者間の格差や利害対立を克服する手段として極めて有効です。

●有利に春闘交渉を進めるには？

こうした観点に立ち、業種別部会では、業種ごと、地域ごとの平均賃金を確認し、それを踏まえて交渉に臨むことを議論しました。

また、従前から引き続き、正規雇用と非正規雇用の格差是正に重点を置くことし、そのために、両者間での昇給率、手当の差異を確認していくことについても議論しました。

賃上げ交渉を成功させるためには、事前の情報収集と資料収集が欠かせません。上記に加え、会社の経営状況や業績、他社の賃上げ動向などを事前に調べましょう。

また、交渉の基礎となるのは就業規則や賃金規定です。事前にこれらを手に入れるようにしましょう。事前に手に入れることが困難な場合は、春闘交渉のなかで提供させるようにしましょう。

いよいよ、2025春闘のスタートです。物価高騰が続くなか、実質賃金の低下を押しとどめるだけでなく、上昇を目指しましょう。必ず成果を上げるという覚悟で、ストライキも含む行動も念頭に置き、交渉に臨みましょう！

（書記長）

いよいよ 2025 春闘！ 2月8日 業種別部会会議 医療介護保育部会 報告

●いよいよ 2025 春闘！

2月8日（土）午前10時から、ユニオン会館4階で、業種別部会会議が行われました。いよいよ2025春闘の始まりです。当日は全体で9分会の参加があり、そのうち医療・介護・保育部会は3分会でした。

昨年の春闘では、時給100円程度の賃上げを実現した分会もいくつかあり、その他物価高騰に対応した一時金の支給などを獲得した分会や、正社員との格差を一定改善させた分会などがあります。

しかし、少々の賃上げ等では物価高騰に追いつけていないのが実情で、実質賃金は低下の一途をたどっています。とりわけ米や野菜を含む食料品、ガソリンなど補助金が減額され、生活必需品の価格が高騰しており、生活は厳しさを増しています。

今年の春闘では、実質賃金のアップを目指し、大幅賃上げを実現していきましょう！

業界の抱える問題の改善に向けて一歩でも進めていきましょう！

●医療・介護・保育の抱える問題

医療・介護・保育はいずれもエッセンシャルワークです。日常生活を維持するために必要不可欠な仕事であるにもかかわらず、他の業種と比べて賃金が低い、人手不足のため有給休暇や休憩が取れない、着替え時間を含めサービス残業が多いなど、様々な問題を抱えています。また、賃金その他の労働条件を改善するための処遇改善加算金などが適正に運用されていないケースも後を絶ちません。

●目標は大きく

医療・介護・保育の運営は、いずれも国や自治体から支給されるお金によって大きく規定

されています。そのため、そこで働く労働者の労働条件の改善も、個別の法人単位では、限界があります。こう

した状況を踏まえ、統一要求については、将来的には業界の使用者団体等との統一交渉を目指し、場合によっては業界団体等と協力しつつ、国や自治体とも交渉していくことを目指します。

その第一歩として、執行部では、医療・介護・保育それぞれの業界の調査に着手します。また、業界団体とも接触を図っていくことにします。その進行状況については、機関紙や業種別部会会議の際に報告していきたいと考えています。

●実践は一步一步

業界の使用者団体等との統一交渉を目指すといっても、まずは各分会の職場活動が必要です。職場で日々発生する様々な問題を、労使で話し合って解決していくこと、こうした積み重ねによる労使関係の深まりがあってこそ、その関係を業界へと広げていくことができます。労働組合を敵視する使用者が多いなか、簡単でないことは重々承知していますが、日常的な取り組みの重要性を再確認しましょう。

●成果を上げるために全力で！

2025春闘方針は来る支部委員会で決定することになりますが、①実質賃金のアップにつながる大幅賃上げ、②十分な人員配置、③有給休暇や休憩の確保とサービス残業の根絶、④処遇改善加算金等の適切な運用、などを中心に議論を深めることができればと思います。支部委員会でより良い方針を決定し、成果を上げるために全力で取り組みましょう！



南大阪朝鮮初級学校創立 15 周年記念 チャリティーボウリング大会に参加

2月15日（土）午前10時から、マグスミノエにおいて、南大阪朝鮮初級学校創立15周年記念チャリティーボウリング大会が開催されました。当日は100名以上の参加者があり、連帯ユニオンからも近畿地本、関生支部、トラック支部、そして関西ゼネラル支部から4チーム、計16名が参加しました。

●チャリティーに多大な貢献を

ボウリング大会は、最初15分程度の練習の後、2ゲーム。あちらこちらのレーンで歓声や悲鳴が上がり、大いに盛り上がりました。

関西ゼネラル支部では、みんな久しぶりのボウリングということで、中々波に乗れず。しかも、ようやく慣れてきたと思ったら、体力不足で体がついていきません。他のレーンが快音を響かせているなか、かろうじてゴールにたどり着くヨレヨレのボールでピンがバタバタとゆっくり倒れ込むという状況。それでも、散発的にスピアやストライクもあり、平均得点は85点くらい。最高得点は111点、最低得点は・・・でした。ちなみに、私は1ゲーム目が102点、2ゲーム目が90点でした。1投目ガーターの



場合は100円カンパというルールで、チャリティーボウリング大会として関西ゼネラル支部は多大な貢献をしてきました。

とはいえ、最後の結果発表では、チーム成績は中の下くらい。自分たちよりも下がいるということで、密かに安心したところです。その一方、2ゲーム合計で360点という強者もいたようです。また、上位以外にも飛び賞の発表では名前を呼ばれると歓声が上がりました・

●自公政権は子どもの学ぶ権利を奪うな！

朝鮮学校は、自公政権により高校授業料無償化の対象から外されており、経営が大変な状況に追い込まれています。

高校授業料無償化は、民主党政権だった2010年4月から導入され、当初は朝鮮学校もその対象となっていました。しかし、自公政権に交代後、12年12月、当時の下村文部学大臣は朝鮮学校を無償化の対象としない方針を表明。それを受けて翌年に文科省が省令を改正し、朝鮮学校は対象から除外されることになったのです。除外の理由とされたのは、朝鮮民主主義人民共和国との対立激化でした。いわば、制裁強化の一環として除外されたのです。

●自公政権は子どもの学ぶ権利を奪うな！

しかし、政治の問題と子どもたちが教育を受ける権利は、本来、切り離すべきです。

「あなたたちの学校は、日本で就学支援の対象とされている教育機関ではない」と突きつけられた朝鮮学校の関係者、保護者、子どもたちは、どんな気持ちでしょうか。政治的な理由で、「子どもの学ぶ権利」が奪われてはなりません。

みんなで朝鮮学校を支えるとともに、高校授業料無償化の適用を求めていきましょう。
(O)

コミュニティ・ユニオン関西ネットワーク春闘集会・デモ

毎年行っている春闘集会とデモです。関西のコミュニティ・ユニオンが結集します。みんなで大幅賃上げの声をあげましょう！

日時：3月8日（土） 14：00～集会 15：00～デモ出発

場所：堀江公園（大阪市西区南堀江1-13）

デモコース：堀江公園→難波

さよなら原発関西アクション集会・デモ

福島原発事故からまだ15年も経っておらず、廃炉のめどすら立っていないのに、自公政府は原発推進へと大きく舵を切りました。次に事故が起これば取り返しのつかないことになる可能性もあります。原発反対の声を上げていきましょう。

日時：3月9日（日）14：00～集会 15：40～デモ出発

場所：中之島公園女性像前

デモコース：西梅田コース

とめよう！戦争への道 めざそう！アジアの平和 関西のつどい

ロシアによるウクライナ侵略、イスラエルによるパレスチナ・ガザ住民の虐殺など、各地で紛争が頻発しています。こうした中、日本でも軍事費の倍増など、戦争への道が開かれようとしています。

日時：3月22日（土）13：30 開場 13：50 開会 15：45 閉会

場所：エルシアター

やめてんか カジノ・万博 パレード

メタンガスによる事故や自然災害。万博が強行される直前に、夢洲の危険性を広く訴えるデモが実施されます。ぜひご参加ください。

日時：3月23日（日）13：00～集会 13：30～デモ

場所：うつぼ公園（予定）

デモコース：うつぼ公園→難波